

保健・介護・医療関連、医療体制の充実

継続 包括支援センター事業 〔766万7千円〕

◎地域包括支援センター運営事業費

垂水市地域包括ケアセンター

高齢者が地域で安心して暮らし続けられる支援や体制（＝地域包括ケアシステム）の整備を行う施設



オープン：平成29年4月1日

構成機関：①垂水市保健課地域包括ケア係

②垂水市地域包括支援センター

③垂水中央病院在宅療養支援部

④肝属郡医師会立訪問介護ステーション

継続 健康増進事業 〔2,162万5千円〕

◎各種がん検診、健康教室等に係る費用

新規 健康ポイント事業 〔695万1千円〕

◎垂水市健康ポイント事業費

垂水市健康ポイント事業とは？

健康行動（各種健診の受診、たるみず元気プロジェクト健康チェックへの参加）を行うことで「垂水市健康ポイント手帳」に健康ポイントが付与され、垂水スタンプ会商品券と交換できます。



スタンプ会商品券
5,000円分

詳細は
P41
で紹介

継続 たるみず元気プロジェクト〔550万5千円〕 ◎総合的な健康チェックの実施等

たるみず元気プロジェクトとは？

垂水市では、平成29年度から鹿児島大学病院副院長の大石充教授を「垂水市スーパーバイザー」に委嘱し、「健康長寿・子育て支援」に関する取組を進めています。医療や少子高齢化などの課題について、行政と医療が一体となって「健康長寿・子育て支援の新しいモデルケースの構築」を目指します。



▲大石充教授

新しい健康チェックとは？

すべての市民が安心して自立した生活を送ることを目的に、問診・血圧測定・運動・心理・心電図・歯科などの検査や、食習慣チェックなどの幅広い内容で行われるものです。

たるみず元気プロジェクトの取組をご紹介します！

平成29年度は65歳以上の方を対象に健康チェックを行い、5日間で380人にご参加いただきました。

【健康チェックで行われた主な4つの検査内容】

①問診・血圧測定



②運動・心理・認知機能



③聴診・心電図・PWV



④歯科チェック



消防・救急関連

継続 消防防災等施設整備事業〔4,240万円〕

◎牛根分遣所 高規格救急自動車、第9分団小型ポンプの整備

生活環境関連

継続 浄化槽設置整備事業〔6,330万円〕

◎合併処理浄化槽設置に対する補助金

新規 海岸漂着物等地域対策推進事業〔370万円〕

◎海岸における良好な景観および環境を保全するため、海岸漂着物の処理および発生抑制を図る事業

4 消防・救急関連

市民をあらゆる災害から守るために、消防力の整備をはじめ、市民の防火・防災意識の高揚に努めてまいります。
また、救急関係の取り組みでありますが、市民向けの普通救命講習や応急処置指導等の充実に努めてまいります。

5 生活環境関連

本市の恵まれた自然環境と社会活動との調和を図り、環境保全を推進してまいります。特に、資源化率の向上ならびに河川や海の水質保全を目的とした施策を推進するとともに、関連公共施設の適正な管理・運営に努めてまいります。

6 保健・介護・医療関連 医療体制の充実

本市では高齢化が進展する中、市民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、昨年4月1日には、医療・介護・予防の連携のための拠点施設として、垂水市地域包括ケアセンターがオープンいたしました。今後は、高齢者に限定されず、障がい者や子供を含む全ての世代を考慮した発展的な地域包括ケアシステムの確立を目指してまいります。

また、昨年4月30日には、鹿児島大学病院の大石副院長に垂水市スーパーバイザーに就任していただき、「健康長寿・子育て支援」の取組をスタートさせ、「たるみず元気プロジェクト」としまして、健康チェックを実施し、参加された方々から高い評価をいただきました。
なお、本市が抱える少子高齢化の課題は、近い将来における全国的な課題となります。本プ

ロジェクトを先進事例として、全国に発信していけるよう取り組んでまいります。引き続き、鹿児島大学、肝属郡医師会との連携を図りながら、実施内容を更に充実させ、生涯を通じた健康づくりに取り組めるよう事業を推進してまいります。

また、市民一人一人が健康意識を高め健康的な生活習慣を継続することが大切となります。そこで、たるみず元気プロジェクト健康チェックや特定健診等に、市民が積極的に参加するための動機付けを目的に、「垂水市健康ポイント事業」を新たに取り組んでまいります。
医療体制の充実でございますが、昨年3月に垂水市立医療センター垂水中央病院が創立30周年を迎えました。市民ニーズが高い医療体制の充実を図っていくためにも、垂水中央病院が担う役割は、ますます重要になっておりますので、地域密着医療および地域中核機能の充実を図ってまいります。